

- ・カリキュラム（兼）講師一覧表（参考様式3-1）とは別に作成してください。
- ・記入例を参考に、日程、時間割、科目、担当講師を具体的に記入したカリキュラムを作成してください。
記入例では、補講について記載していませんが、補講を実施する場合は、記載してください。
- ・演習等においてグループ分けする場合は、各グループ別の担当講師がわかるように記載してください。
- ・演習、実習については、定員人数が受講する前提で作成し、演習における講師の分担の内容など、実施方法を記載してください。

第1号研修実施計画

《基本研修（講義）》

日程	時間	項目		担当講師
1日目	9:30 ～ 11:00	第1章	人間と社会 (1)介護職と医療的ケア(0.5) (2)介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度(1.0)	広島 一子 研修 一太
	11:10 ～ 14:00	第2章	保健医療制度とチーム医療 (1)保健医療に関する制度(1.0) (2)医療的行為に関係する法律(0.5) (3)チーム医療と介護職との連携(0.5) 〈休憩 50 分含む〉	広島 一子 喀痰 引美
2日目	10:00 ～ 15:00	第3章	安全な療養生活 (1)喀痰吸引や経管栄養の安全な実施(2.0) (2)救急蘇生法(2.0) 〈休憩 60 分含む〉	広島 一子 研修 一太
3日目	10:00 ～ 12:40	第4章	清潔保持と感染予防 (1)感染予防(0.5) (2)職員の感染予防(0.5) (3)療養環境の清潔、消毒法(0.5) (4)滅菌と消毒(1.0) 〈休憩 10 分含む〉	広島 一子 喀痰 引美
4日目	9:00 ～ 12:20	第5章	健康状態の把握 (1)身体・精神の健康(1.0) (2)健康状態を知る項目（バイタルサインなど）(1.5) (3)急変状態について(0.5) 〈休憩 20 分含む〉	広島 一子 研修 一太
5日目	9:00 ～ 15:40	第6章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論① (1)呼吸のしくみと働き(1.5) (2)いつもと違う呼吸状態(1.0) (3)喀痰吸引とは(1.0) (4)人工呼吸器と吸引(2.0) 〈休憩 70 分含む〉	広島 一子 喀痰 引美
6日目	9:00 ～ 15:40	第6章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論② (5)子どもの吸引について(1.0) (6)吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意(0.5) (7)呼吸器系の感染と予防（吸引と関連して）(1.0) (8)喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認(1.0) (9)急変・事故発生時の対応と事前対策(2.0) 〈休憩 70 分含む〉	広島 一子 喀痰 引美

7 日目	9:00 ～ 16:00	第 7 章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説① (1) 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 (1.0) (2) 吸引の技術と留意点 (5.0) 〈休憩 60 分含む〉	広島 一子 喀痰 引美
8 日目	10:00 ～ 14:30	第 7 章 第 8 章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説② (3) 喀痰吸引にともなうケア (1.0) (4) 報告および記録 (1.0) 高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論① (1) 消化器系のしくみとはたらき (1.5) 〈休憩 60 分含む〉	広島 一子 研修 一太
9 日目	10:00 ～ 15:00	第 8 章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論② (2) 消化・吸収とよくある消化器の症状 (1.0) (3) 経管栄養法とは (1.0) (4) 注入する内容に関する知識 (1.0) (5) 経管栄養実施上の留意点 (1.0) 〈休憩 60 分含む〉	広島 一子 研修 一太
10 日目	10:00 ～ 15:30	第 8 章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論③ (6) 子どもの経管栄養 (1.0) (7) 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 (0.5) (8) 経管栄養に関する感染と予防 (1.0) (9) 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認 (1.0) (10) 急変・事故発生時の対応と事前対策 (1.0) 〈休憩 60 分含む〉	広島 一子 研修 一太
11 日目	9:00 ～ 16:00	第 9 章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説① (1) 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 (1.0) (2) 経管栄養の技術と留意点 (5.0) 〈休憩 60 分含む〉	広島 一子 研修 一太
12 日目	10:00 ～ 12:00	第 9 章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説② (3) 経管栄養にともなうケア (1.0) (4) 報告および記録 (1.0)	広島 一子 研修 一太
	13:00 ～ 14:00	—	筆記試験	広島 一子 研修 一太

《基本研修（演習）》

日 程	時 間	項 目	担当講師
○ 日目	8:30 ～ 10:00	グループ A (○名)、グループ B (○名) 共通 ○救急蘇生法	研修 一太 喀痰 引美
○ 日目	10:00 ～ 17:00	グループ A (○名) ○口腔内の喀痰吸引 5 回以上 ○鼻腔内の喀痰吸引 5 回以上 ○気管カニューレ内部の喀痰吸引 5 回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下型） 5 回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（半固形の栄養剤） ○回以上 ○経鼻経管栄養 5 回以上	研修 一太 喀痰 引美
△ 日目	9:00 ～ 16:00	グループ B (○名) ○口腔内の喀痰吸引 5 回以上 ○鼻腔内の喀痰吸引 5 回以上	研修 一太 喀痰 引美

		○気管カニューレ内部の喀痰吸引 5回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下型） 5回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（半固形の栄養剤） 〇回以上 ○経鼻経管栄養 5回以上	
--	--	--	--

≪実地研修≫

【実施場所 特別養護老人ホーム〇〇〇〇〇 (受講者〇名)】

日程	時間	項目	担当講師
〇日 日以降	8:30 ～	○口腔内の喀痰吸引 10回以上 ○鼻腔内の喀痰吸引 20回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下型） 20回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（半固形の栄養剤） 〇回以上 ○経鼻経管栄養 20回以上	実習 一郎 実習 次郎

【実施場所 介護保健施設〇〇〇〇〇 (受講者〇名)】

日程	時間	項目	担当講師
〇日 日以降	8:30 ～	○口腔内の喀痰吸引 10回以上 ○鼻腔内の喀痰吸引 20回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下型） 20回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（半固形の栄養剤） 〇回以上 ○経鼻経管栄養 20回以上	介護 一子 介護 二子